

第四十四号様式（第十条の四関係）（A4）

許可申請書（仮設建築物等）

（第一面）

建築基準法第85条第 項の規定による許可を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

特定行政庁

様

平成 年 月 日

申請者氏名

印

-
- 【1. 申請者】
【イ. 氏名のフリガナ】
【ロ. 氏名】
【ハ. 郵便番号】
【ニ. 住所】
【ホ. 電話番号】

-
- 【2. 設計者】
【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号
【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ハ. 電話番号】
-

手数料欄			
受付欄	消防関係同意欄	決裁欄	許可番号欄
平成 年 月 日			平成 年 月 日
第 号			第 号
係員印			係員印

(第二面)

【1.地名地番】

【2.住居表示】

【3.防火地域】 防火地域 準防火地域 指定なし

【 4.その他の区域、地域、地区、街区】

【5.主要用途】 (区分)

【6.工事種別】 新築 増築 改築 移転

【7.構造】 造 一部 造

【8.階数】 地上 地下

【9.高さ】

【イ.最高の高さ】

【ロ.最高の軒の高さ】

【10.敷地面積】

【11.建築面積】 (申請部分)(申請以外の部分)(合計)

【イ.建築面積】 ()()()

【ロ.建ぺい率】

【12.延べ面積】 (申請部分)(申請以外の部分)(合計)

【イ.延べ面積】 ()()()

【ロ.容積率】

【13.存続期間】 平成 年 月 日まで

【14.許可を要する理由】

【15.備考】

(注意)

1. 各面共通関係

印のある欄は記入しないでください。

数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。

2. 第一面関係

申請者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

2 欄は、設計者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所
所に属していないときは、所在地は設計者の住所を書いてください。

設計者が2以上のときは、第一面は代表となる設計者について記入し、別紙に他の
設計者についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。

3. 第二面関係

住居表示が定まっているときは、2 欄に記入してください。

3 欄は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、建築
物の敷地が防火地域、準防火地域又は指定のない区域のうち2以上の地域又は区域に
わたるときは、それぞれの地域又は区域について記入してください。

5 欄は、別紙の表の用途の区分に従い対応する記号を記入した上で、主要用途をで
きるだけ具体的に記入してください。

建築基準法第85条第4項の申請を行う場合においては、6 欄の該当するチェック
ボックスに「レ」マークを入れてください。

11 欄の「口」及び12 欄の「口」は、百分率を用いてください。

建築物の名称又は工事名が定まっているときは、15 欄に記入してください。